

緊張の時！「模擬面接」

指導計画

| | 内容 | 留意事項 |
|-------------|--|--|
| <p>教室配置</p> | <p>モニターまたはスクリーン (パソコンノートテイク表示)</p> <p>○ 手話通訳者</p> <p>○ 司会</p> <p>○ ○ ○ 面接官</p> <p>○ アドバイザー</p> <p>○ 学生</p> <p>○ (待機)</p> <p>○ ○ ○ ○ ○ 学生 (受験者)</p> <p>モニターまたはスクリーン (パソコンノートテイク表示)</p> | <p>教室の前に面接官が 3 名座り、これと向かい合う形で模擬面接に参加する学生が着席する。残りの学生は、横からこの様子を見て、全体を把握する。</p> |
| <p>情報保障</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・実際の面接には情報保障がつかないことも多いが、今回はコミュニケーション上の困難性を取り除いた状態で、面接におけるやりとりの内容を重視するため、手話通訳およびパソコンノートテイクの両方の情報保障を配置する。 <p><手話通訳></p> <ul style="list-style-type: none"> ・面接官の後ろに立ち、模擬面接に参加している学生と待機している学生の両方に向けて手話通訳を行う。手話から日本語への読み取り通訳を行うかどうかについては、基本的に各学生の希望に沿う形とするが、学生の発音が不明瞭でパソコンノートテイクが入力困難な場合には読み取り通訳を介する形とする。 <p><パソコンノートテイク></p> <ul style="list-style-type: none"> ・面接官と学生双方のやりとりを文字化し、モニターに映し出す。 ・面接官や観察している学生にもやりとりの内容を確実に伝えるため、パソコンノートテイク用モニターは 2 箇所を設置し、すべての位置から内容を見られるよう配置を調整する。 | |

| | | |
|--------------|--|--|
| <p>進行・展開</p> | <p><事前準備></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生：あらかじめ事前課題としてエントリーシートへの記入を求め、期日までに提出してもらう。 ・面接官：事前課題を読み各学生への質問を考える。ただし、エントリーシートに書いてある内容を当日改めて聞くのではなく、記述してある内容をもとにより詳細な内容を聞くこととする。例)「あなたは〇〇〇と書いていますが、具体的には？」 ・どの面接官が、どの学生に対して主に質問を行うか、分担を決定する。 <p><活動内容></p> <p>○趣旨説明 (5分)</p> <p>○模擬面接 1 グループ (25分/5分×5人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はじめのグループが模擬面接を行う。最初に面接を受けるグループの学生が面接官の正面に着席し、面接官は各学生に対してあらかじめ想定していた質問を尋ねる。 ・回答の内容に合わせてさらに詳細な質問を行い、時間が余った場合には、他の面接官からも質問を行う。 ・残りの学生は、待機席で他の学生が面接している様子を観察し、どのような点に注意すべきか考える。 ・司会者や面接官は、本番同様の緊張感を学生に与えるよう工夫する。 <p>○面接官・アドバイザーからのアドバイス (10分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面接を通して気付いたこと、改善点を具体的にアドバイスする。可能なら、学生ひとりひとりにコメントができるとう良い。 <p>○模擬面接 2 グループ (25分/5分×5人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループを入れ替え、同様に模擬面接を行う。 <p>○面接官・アドバイザーからのアドバイス (10分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2 グループ目の学生に対しても、面接官・アドバイザーがそれぞれ気づいた点についてコメントする。 <p>○まとめ (5分)</p> | <p>学生にとっては、エントリーシートに記入することもエンパワメントの一環である。</p> <p>企画全体の時間に余裕がある場合は、1人あたりの面接時間を5分以上にすると、より突っ込んだやりとりが可能になる。アドバイスが時間内に収まらない場合は、休憩時間等を使ってアドバイスする。</p> |
|--------------|--|--|

| | | |
|------------|-----------------|----------------|
| 指導教材 資料 | ・事前課題（エントリーシート） | 面接官に事前に 渡す。 |
|------------|-----------------|----------------|

この資料は、日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク(PEPNet-Japan)
エンパワメント事業の活動成果です。